

話し合っていますか？一緒に考えていますか？ スマホやネットとの上手な付き合い方



スマホやネットは、子供たちの今にも、将来にも役立つ道具

家族といつでも
連絡が取り合える

わからないことが
すぐに調べられる

多くの情報に触れ、
興味や関心が広がる

友人とのコミュニ
ケーションが図れる



一方、さまざまな問題も生じています

1 睡眠時間や家族との時間が減少

以前は…



心配…



さまざまな調査で、スマホやネットへの依存度が高いほど生活の時間を浸食してしまっているという結果が出ていますが、これは当然のこと。スマホやネットの使い方、利用時間などについて、子供と話し合う時間を設け、子供が自分自身でコントロールできるようにルールを決めるなど、意識付けをしていくことが大切です。

2 不正アプリの被害はさまざま

ウイルス、遠隔操作、個人情報の漏えい、不当請求ほか、気軽にダウンロードしがちな無料アプリによる被害は多種多様になっています。

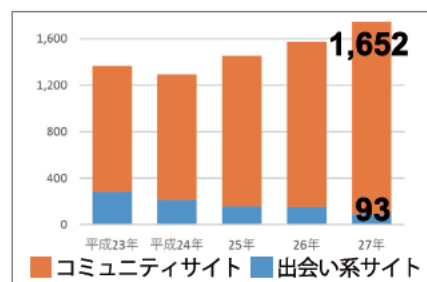
もちろん、安全な適正アプリもたくさんありますが、その中に悪の仕掛けがあるアプリも紛れ込んでいることを伝えて、注意を促しましょう。

ネット上の評価などを調べ、一緒に信頼性を確認することも有効です。



3 SNS に起因する被害の増加

出会い系サイトの規制以降、不適切な出会いによる被害のきっかけは SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) に。ネットでの出会いには用心が肝心です。



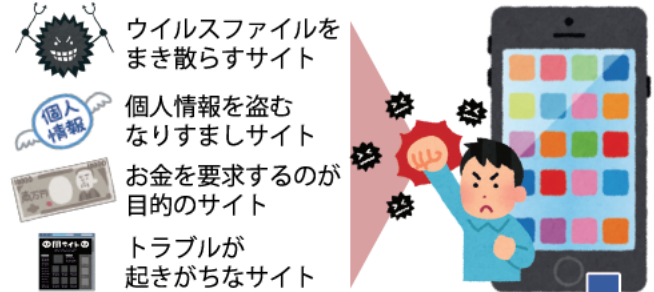
<参考>警察庁「平成27年における出会い系サイト及びコミュニティサイトに起因する事犯の現状と対策について」

ネットに潜むさまざまな危険から子供を守るために

フィルタリングの利用と子供たちの意識向上を！

情報リテラシー&情報モラル不足はフィルタリングでカバー

スマホやネットの安全利用には、情報リテラシーと情報モラルが不可欠です。年齢が低ければ知識不足、高ければ慣れが原因で、判断ミスやうっかり操作による危険が生じがち。知識や経験の不足を補い、うっかりアクセスを回避してくれるフィルタリングは、トラブルを軽減してくれる頼もしい味方です。安全利用のために役立つ設定があるなら、任せるのが賢い使い方。成熟度や使い方に応じて、徐々にレベルを緩めるなど、フィルタリングを活用して子供を守りましょう。



- きちんと運営されている許可リストにあるサイト
- その他、子供の利用に適したサイト

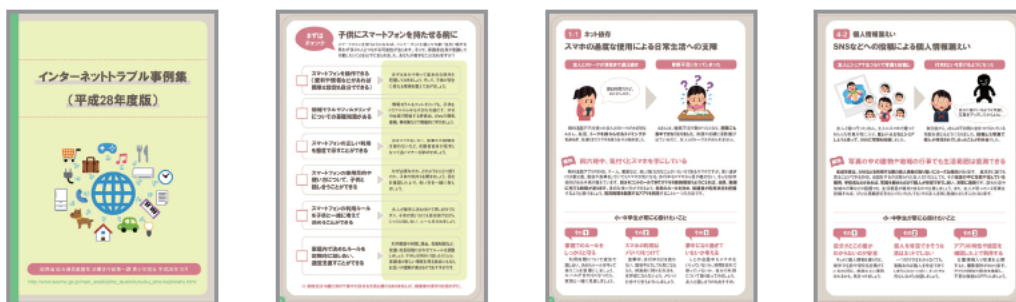
青少年インターネット環境整備法 (青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律)

保護者の責務

- インターネット利用状況を適切に把握する。
- フィルタリング等の利用により、子供のインターネット利用を適切に管理する。
- 子供がインターネットを適切に活用する能力の習得の促進に努める。
- 不適切な利用により、売春、犯罪の被害、いじめ等様々な問題が生じることに留意する。

意識の醸成に役立つ「インターネットトラブル事例集」

総務省では、児童・生徒がネットやスマホを安全に賢く使う力を育むために、インターネットトラブル事例集を提供しています。学校や家庭で、ご活用ください。



総務省 トラブル事例集

検索

(URL: http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jireishu.html)

子供に伝えたい知識や情報を、事例とともに分かりやすく解説！
正しく知ること、規範意識と危機管理意識を身に付けましょう。